

ハーブだより



一気に飛散したようで、外来で花粉症治療を望む患者さんが急増。私も前日の外での大工仕事のためか、朝から鼻水とくしゃみのオンパレード。アレルギー反応が強いのは若い証拠だと納得させつつ1日が始まった。さて、国がNISAを推奨し、特に若い方で銀行から投資へとお金の流れが変わった。私は仕事のためのお金の必要にかられて、開業した30年前から投資を比較的積極的に行ってきた。

円から外資へ。お金から現物へ。株より投資信託へ。リスク軽減のための分散投資。おかげでそれなりのリターンを得て事業充実にも役立っている。

心がけたのは過去の歴史（お金だけでなく）を学び、現実の社会の情報を知る事かな。そのためにはまずはなるべく多くの雑多な情報を、常に集め続ける事が大切。

1つの情報源のみを信用しない事。それによりここ半年間の流れ、5年後はどうか、10年後はどうか自ずと見えてくる。

実はこれ、患者さんの治療の考え方とそっくりなのだ。本人からの緻密な経時的な情報収集や、検査結果から、現状を把握し解釈し、仮説を立てて治療する。後日のその結果から次の治療を考える。

短期的な改善だけでなく、その方の1年後、5年後を見すえながら計画的に検査治療を行う。予測不可能な突発的な病状変化への対応は、社会情政の急変に対しての投資の切り替えと通じるものがある。

お金の流れを作っているのは人間なのだから、変化する人間を扱う医師（医師だけじゃないが）のノウハウは実は投資と親和性が高いと思う。

また大切なのは、そうやって稼いだお金を正しく使う事業が存在すること。銀行（私は銀行には多くを貯めないが）にお金を貯めこむだけでは、自己満足には役立つが他に拡がらない。

その点で有機的な事業を続けている事は私には大きなメリットだ。投資をする事で良かったのは、それにより常に世の中の変化に敏感になり好奇心を持続できる事。遠く離れたトランプ君の発言が自分の投資にいかにか直結しているかを実感するから。大げさに言えばこの地球の一構成員という気持ちにもなる。

お金=卑しいものなどという先入感を持つ人はさすがにいないと思うが、お金の流れを考える事が人間社会を知る大きなきっかけになる事は間違いないと思うのだ。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内秀俊



新デイサービス

(筋トレマシーン・歩行器具)



(カラオケルーム)



第257号

(機械浴)



(お風呂)



歩く・学ぶ・遊ぶ 新デイサービスが4月からスタートします。スタッフ皆と結構細部まで検討した「こだわり」デイサービスです。今までのデイサービス以上のサービスを提供します！！



ハーブでは、訪問診療・訪問看護・ケアマネジャー・デイサービス・認知症対応型共同生活介護を提供しており、多方面からご利用者様をサポートしております。↓



発行元：医療法人ハーブ内科皮フ科
株式会社ハーブライフケア
所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67
TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753